

基本目標Ⅲ 子どもがすべての家庭で大切にされる

- (1) 安心して出産できる環境の支援
- (2) 家庭における子育て力の向上
- (3) 特に配慮が必要な家庭への支援
- (4) ワーク・ライフ・バランスの推進

実績報告書

事業番号	3101	ゆりかご・めぐろ事業（妊婦面接相談）
担当課	保健予防課・碑文谷保健センター	計画掲載ページ： 77
		事業区分： 新規

1 令和4年度事業実績

(1) 事業実績

保健予防課、碑文谷保健センターで妊娠届出をした妊婦に母子手帳交付時に妊婦面接を実施。未面接者には電話や手紙で積極的勧奨を行った。

(2) 主な経費

ゆりかご応援グッズ（育児用品カタログ及びこども商品券）の購入経費 11,690千円

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
4：達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

(3) 評価の理由

支援プランを作成した妊婦に対して関係機関と連携し、支援体制を強化している。

3 令和5年度の事業実施内容や改善点等

継続して実施する。

4 今後の課題や事業の方向性

引き続き対面の面接に加えオンライン面接を継続する。支援プランを作成した妊婦やハイリスク妊婦の支援は、地区担当保健師と母子包括支援員が協働して支援にあたり、切れ目のない支援の強化を図る。また、出産・子育て応援交付金事業が始まり面接件数の増加も考えられることから人員なども含め体制整備が必要である。

5 コロナの影響・課題

(1) 実施状況

評価（3段階）	A：予定とおり実施した
---------	-------------

(2) 浮彫となった課題等

特になし

実績報告書

事業番号 3102	産後ケア事業		
担当課： 碑文谷保健センター	計画掲載ページ： 77	事業区分： 新規	

1 令和4年度事業実績

(1) 事業実績

産後に家族等から支援を受けられない産婦の母体の回復や育児に不安があるかたが、助産師のケアや指導を受けることで不安の軽減や母体の回復を促進することができた。
また、「通所(集団)型」の産後ケア事業を月1回から令和4年4月以降、保健予防課・碑文谷保健センターの管轄毎に月1回(計24回)に変更するなど事業を充実させた。

(2) 主な経費

産後ケア事業委託経費 16,185千円

2 達成状況

(1) 事業全体

評価(5段階)
4: 達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 (5段階)
支援の質の向上	4: 達成した
量的拡充	4: 達成した
区民や地域等との協働	4: 達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4: 達成した
安心・安全の確保	4: 達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4: 達成した

(3) 評価の理由

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために感染予防対策を講じながら産後ケア事業を実施している。
また、通所(集団)型の産後ケア事業を拡充するなど、産後の母親に対してニーズに合った支援やケアを行うことができ、利用者から高い評価を得ている。

3 令和5年度の事業実施内容や改善点等

引き続き産後ケア事業を実施する。

4 今後の課題や事業の方向性

産後ケア事業の特に「宿泊型」については、利用を希望される方も多いところではあるが、現在利用できる施設が2医療機関となっていることから、実施機関の拡充などを検討し、事業の充実を図る。

5 コロナの影響・課題

(1) 実施状況

評価(3段階)	A: 予定とおり実施した
---------	--------------

(2) 浮彫となった課題等

特になし。

実績報告書

事業番号	3103	子育て世代包括支援センター事業
担当課	保健予防課・碑文谷保健センター・子育て支援課	計画掲載ページ： 77 事業区分： 新規

1 令和4年度事業実績

(1) 事業実績

子育て世代包括支援センター連絡会を開催し、情報共有を図り、継続支援を要する保護者とその乳幼児に対して切れ目ない支援を行った。
また、保健医療や福祉の関係機関との連絡調整や意見交換を行う子育て世代包括支援センター関係機関連携会議を2回（8月、1月）開催した。

(2) 主な経費

報償費 128千円

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
4：達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

(3) 評価の理由

コロナ禍の中でも必要な連絡会や連携などを行うとともに、保健医療や福祉の関係機関との連絡調整や意見交換ができる場である子育て世代包括支援センター関係機関連携会議を開催することができた。

3 令和5年度の事業実施内容や改善点等

引き続き実施する。

4 今後の課題や事業の方向性

引き続き子育て世代包括支援センター事業の着実な実施を行い、安心して子育てができるように子育て家庭を支援する。

5 コロナの影響・課題

(1) 実施状況

評価（3段階）	A：予定とおり実施した
---------	-------------

(2) 浮彫となった課題等

特になし

実績報告書

事業番号	3103	子育て世代包括支援センター事業
担当課	保健予防課・碑文谷保健センター・子育て支援課	計画掲載ページ： 77 事業区分： 新規

1 令和4年度事業実績

(1) 事業実績

【子育て支援課】
 ・保健予防課、碑文谷保健センターの母子保健担当と連携を図り、子育てに関する相談があった方等について、状況に応じて情報提供、情報共有、連携した対応等を行った。
 保健予防課 40件
 碑文谷保健センター 16件
 ・子育て世代包括支援センター連絡会に参加し、関連する所管との情報共有を図った。
 ・チラシ作成に向けた原稿を検討した。

(2) 主な経費

なし

2 達成状況

(1) 事業全体

評価 (5段階)
4: 達成した

【評価段階の説明】			
5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 (5段階)
支援の質の向上	4: 達成した
量的拡充	4: 達成した
区民や地域等との協働	4: 達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4: 達成した
安心・安全の確保	4: 達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4: 達成した

(3) 評価の理由

新型コロナウイルス感染症対策で母子保健関係事業が中止、延期となる中、子育てに不安を抱える保護者からの相談に対し、電話等でアドバイスを行い必要に応じて母子保健の担当につないだ。

3 令和5年度の事業実施内容や改善点等

引き続き実施する。

4 今後の課題や事業の方向性

保健予防課、碑文谷保健センターとの情報共有や保健師間での連携方法などの検討を継続して行う必要がある。
 事業周知についての検討が必要である。

5 コロナの影響・課題

(1) 実施状況

評価 (3段階)	A: 予定とおり実施した
----------	--------------

(2) 浮彫となった課題等

特になし

実績報告書

事業番号 3201	利用者支援事業（基本型）の実施
担当課： 子育て支援課	計画掲載ページ： 83 事業区分： 新規

1 令和4年度事業実績

(1) 事業実績

18歳未満の子どもに関することで、電話相談、来所相談等の子育て総合相談を実施した。
 電話相談 291件
 来所相談 33件
 メール相談 9件
 オンライン相談 0件

(2) 主な経費

消耗品費 207,782円
 図書購入費 37,659円
 備品費 29,700円
 ※新型コロナウイルス関連経費（消耗品）3,608円

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
4：達成した

【評価段階の説明】			
5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	5：計画以上に達成した

(3) 評価の理由

新型コロナウイルス感染拡大により子育て世代が孤立しないよう、これまでとは違う形で工夫しながら情報提供や相談業務を実施した。

3 令和5年度の事業実施内容や改善点等

引き続き実施する。

4 今後の課題や事業の方向性

子ども家庭支援センターや保健センターに繋ぐケースが増えた。そのため情報共有の範囲について相談者の意向確認及び繋げる際の内容や繋ぎ方を今後さらに検討する必要がある。

5 コロナの影響・課題

(1) 実施状況

評価（3段階）	A：予定とおり実施した
---------	-------------

(2) 浮彫となった課題等

新型コロナウイルス感染拡大等により不安を抱える家庭に対し、安心して子育てを行えるよう工夫し、社会の状況に応じた事業を検討していく。

実績報告書

事業番号 3202	子育て情報の提供
担当課： 子育て支援課	計画掲載ページ： 83 事業区分： 拡充

1 令和4年度事業実績

(1) 事業実績

民間と協働で「めぐろ子育てホッ！とブック令和4年度版」を作成した。また子育てWEBサイト、アプリ「めぐろ子育てホッ！とナビ」を活用し、新型コロナウイルス感染症拡大のため外出機会が少なくなった子育て世帯に向けて動画配信等を積極的に行ったり、オンライン相談も行った。

令和4年度実績

- ・利用者数（ユーザー数） 6,427人
- ・コンテンツ配信
 - 「ほ・ねっとひろば通信」 18件
 - 各事業の情報発信 30件
 - 動画付きニュース 8件
- ・オンライン相談 実施件数7件

(2) 主な経費

【めぐろ子育てホッ！とナビ】運用費 1,595,000円

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
5：計画以上に達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	5：計画以上に達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	5：計画以上に達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	5：計画以上に達成した

(3) 評価の理由

令和2年度から導入した「めぐろ子育てホッ！とナビ」を活用し、様々な情報を発信した。また、新型コロナウイルス感染拡大防止等のため保健予防課、碑文谷保健センター、すくすくのびのび園、子育て支援課等それぞれの事業においてオンライン相談を実施した。

3 令和5年度の事業実施内容や改善点等

引き続き実施する。

4 今後の課題や事業の方向性

子育て世帯が必要とする情報を発信するために、子育てWEBサイト、アプリの運用について引き続き検討していく。

5 コロナの影響・課題

(1) 実施状況

評価（3段階）	A：予定とおり実施した
---------	-------------

(2) 浮彫となった課題等

長引くコロナ禍で外出機会が少なく孤立してしまう子育て世代に対して、「めぐろ子育てホッ！とナビ」及び「めぐろ子育てホッ！とブック」を通じてさらに情報発信を広げていく必要がある。

実績報告書

事業番号 3203	子育て短期支援事業（ショートステイ）の充実
担当課： 子ども家庭支援センター	計画掲載ページ： 83 事業区分： 拡充

1 令和4年度事業実績

(1) 事業実績

継続して実施するとともに、利用要件、利用対象年齢を拡大した。
 利用人数 延べ77人
 利用日数 延べ278日

要支援家庭を対象としたショートステイ事業を実施した。
 利用人数 延べ11人
 利用日数 延べ88日

(2) 主な経費

子育て短期支援事業（委託料） 15,720千円

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）	【評価段階の説明】			
3：ある程度達成した	5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
	4	達成した	1	達成していない
	3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	3：ある程度達成した
量的拡充	3：ある程度達成した
区民や地域等との協働	3：ある程度達成した
区民ニーズに沿った事業運営	3：ある程度達成した
安心・安全の確保	3：ある程度達成した
社会・経済、制度変更等への対応	3：ある程度達成した

(3) 評価の理由

令和3年度から利用要件、利用対象年齢を拡大し、要支援家庭を対象としたショートステイ事業を実施することができた。

3 令和5年度の事業実施内容や改善点等

継続して実施する。また新たに開始する乳幼児ショートステイの利用を図っていく。

4 今後の課題や事業の方向性

ショートステイの協力家庭の活用を検討する。

5 コロナの影響・課題

(1) 実施状況

評価（3段階）	B：一定期間中止した
---------	------------

(2) 浮彫となった課題等

受入先の施設でコロナ陽性者が出た際の施設の受入体制が課題である。

実績報告書

事業番号 3204	子育てスーパーバイザー派遣事業の拡充
担当課： 子ども家庭支援センター	計画掲載ページ： 84 事業区分： 拡充

1 令和4年度事業実績

(1) 事業実績

児童館・学童保育クラブ（区立、私立）、保育園（区立、私立）へ子育てスーパーバイザーを派遣した。
 派遣時間 延べ177時間
 派遣場所 延べ89か所

(2) 主な経費

謝礼（報償費） 990千円

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
3：ある程度達成した

【評価段階の説明】			
5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	3：ある程度達成した
量的拡充	3：ある程度達成した
区民や地域等との協働	3：ある程度達成した
区民ニーズに沿った事業運営	3：ある程度達成した
安心・安全の確保	3：ある程度達成した
社会・経済、制度変更等への対応	3：ある程度達成した

(3) 評価の理由

職員の対応スキル向上のため、子育てスーパーバイザーを活用した。

3 令和5年度の事業実施内容や改善点等

継続して実施する。

4 今後の課題や事業の方向性

派遣先の関係機関の拡充について検討する。

5 コロナの影響・課題

(1) 実施状況

評価（3段階）	A：予定とおり実施した
---------	-------------

(2) 浮彫となった課題等

特になし

実績報告書

事業番号 3205	トワイライト事業の検討
担当課： 子ども家庭支援センター	計画掲載ページ： 84
	事業区分： 検討

1 令和4年度事業実績

(1) 事業実績

実施の可否も含めて検討した。

(2) 主な経費

なし

2 達成状況

(1) 事業全体

評価 (5段階)
2：あまり達成できていない

【評価段階の説明】			
5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 (5段階)
支援の質の向上	2：あまり達成できていない
量的拡充	2：あまり達成できていない
区民や地域等との協働	2：あまり達成できていない
区民ニーズに沿った事業運営	2：あまり達成できていない
安心・安全の確保	2：あまり達成できていない
社会・経済、制度変更等への対応	2：あまり達成できていない

(3) 評価の理由

具体的な実施には結びつかなかったが、他区の実施状況の把握に努めた。

3 令和5年度の事業実施内容や改善点等

継続して実施する。

4 今後の課題や事業の方向性

特になし

5 コロナの影響・課題

(1) 実施状況

評価 (3段階)	A：予定とおり実施した
----------	-------------

(2) 浮彫となった課題等

特になし

実績報告書

事業番号 3301	地域の学習支援団体への支援事業
担当課： 子育て支援課	計画掲載ページ： 88 事業区分： 新規

1 令和4年度事業実績

(1) 事業実績

令和4年度は、募集に対し団体等からの申請はなかったが、事業実施に向け課題等を関連団体と一緒に検討を行った。

(2) 主な経費

なし

2 達成状況

(1) 事業全体

評価 (5段階)
3：ある程度達成した

【評価段階の説明】			
5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 (5段階)
支援の質の向上	3：ある程度達成した
量的拡充	3：ある程度達成した
区民や地域等との協働	3：ある程度達成した
区民ニーズに沿った事業運営	3：ある程度達成した
安心・安全の確保	3：ある程度達成した
社会・経済、制度変更等への対応	3：ある程度達成した

(3) 評価の理由

具体的な実施には結びつかなかった。課題を整理し、今後の方向性を検討していく。

3 令和5年度の事業実施内容や改善点等

継続して実施する。

4 今後の課題や事業の方向性

学習支援団体の活動の場の提供に資するとともに、当該事業の周知も行っていく。

5 コロナの影響・課題

(1) 実施状況

評価 (3段階)	A：予定とおり実施した
----------	-------------

(2) 浮彫となった課題等

特になし

実績報告書

事業番号 3302	子ども食堂推進支援事業
担当課： 子育て支援課	計画掲載ページ： 88 事業区分： 新規

1 令和4年度事業実績

(1) 事業実績

令和4年度は、3団体へ補助を行った。

(2) 主な経費

補助金実績 1,813,922円

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
4：達成した

【評価段階の説明】			
5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 (5段階)
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

(3) 評価の理由

感染症拡大防止の観点から、従来の子ども食堂の取組に対する支援に加え、配食による食の支援など通じ、食の提供を通じた地域交流につなげることができた。

3 令和5年度の事業実施内容や改善点等

継続して実施していく。

4 今後の課題や事業の方向性

取組により培われた新たなつながりをより地域に根差した活動となるよう引き続き支援を行っていく。

5 コロナの影響・課題

(1) 実施状況

評価（3段階）	A：予定とおり実施した
---------	-------------

(2) 浮彫となった課題等

特になし